

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 東部ネットワーク株式会社 上場取引所 東
コード番号 9036 URL https://www.tohbu.co.jp
代表者(役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員(氏名) 若山 良孝
問合せ先責任者(役職名) 代表取締役専務兼専務執行役員(氏名) 三澤 秀幸 (TEL) 045-461-1651
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,615	7.4	124	△22.3	147	△18.3	176	△16.0
2023年3月期第1四半期	2,435	—	159	—	180	—	210	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 344百万円(49.8%) 2023年3月期第1四半期 229百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	33.54	—
2023年3月期第1四半期	39.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	23,894	19,670	82.0
2023年3月期	23,459	19,366	82.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 19,591百万円 2023年3月期 19,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,975	17.9	342	8.3	365	8.3	288	△14.7	54.81
通期	11,473	16.2	531	23.2	582	21.5	425	2.6	80.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	5,749,000株	2023年3月期	5,749,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	478,387株	2023年3月期	478,387株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	5,270,613株	2023年3月期1Q	5,367,813株

(注) 2024年3月期第1四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)に係る信託口が保有する当社株式30,400株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイト同日記載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が第五類へ移行され、国内経済はサービス消費の拡大や、インバウンドの持ち直しなど、経済活動の正常化へ向けた動きが強まり、景気は回復基調が続くものと思われませんが、一方で軍事侵攻や紛争などの世界情勢の悪化懸念や、国内における食品や生活用品の物価上昇、電気ガスの価格上昇、人件費の負担増など、経済成長の抑制要因を抱えている状況が続いております。

当社グループの主力事業である貨物自動車運送業界におきましては、燃料価格の高止まりや、人件費などのコスト増を運賃へ転嫁できない状況が続き、また、2024年問題と言われる労働時間の上限規制問題も間近に控えており、依然として経営環境は厳しい状況が続くと思われまます。

こうしたなか当社グループにおきましては、安定した収益基盤を確保すべく、従業員の待遇改善や、新たに経験豊富な人材確保を推進するとともに、輸送に必要な乗務員確保にも努めてまいりました。

また、働き方改革においては、2024年問題を見据えた時間外労働の抑制に早期に着手するなど、安定経営を続けられるよう努めてまいります。

なお、当社グループでは、事業成長に必要な資本業務提携やM&Aを実行する方針を掲げておりますが、今後も、継続的に新たな業容の拡大を目指し、積極的な取り組みを行ってまいります。

産業用ガス輸送事業等につきましては、一層の拡大を目指し、輸送に必要な資格取得者の拡大を推進させ、専門的な安全教育体制などの準備も進んでおります。新たな3PL事業につきましても積極的かつ慎重に推進し、今後の収益基盤の柱として機能するよう準備を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,615,881千円(前年同期比7.4%増)、営業利益124,296千円(前年同期比22.3%減)、経常利益147,464千円(前年同期比18.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益176,757千円(前年同期比16.0%減)となりました。

セグメント別の業績につきましては、次のとおりであります。

(貨物自動車運送事業)

飲料輸送およびその他一般貨物輸送については、経済活動の活発化は見られたものの、荷動きには繋がらず輸送量は減少いたしました。

3PLに関しましては、保管需要が回復し満床稼働となっております。

また、前第4四半期連結会計期間から取り込んでおります産業用ガス輸送も売上増に寄与いたしました。

以上から、当事業の売上高は、関連業務の荷役・保管作業収入を含め、2,381,395千円(前年同期比7.1%増)となり、セグメント利益は人件費等のコスト増により、96,843千円(前年同期比37.3%減)となりました。

(不動産賃貸事業)

自社施設は、満床状態を維持しており安定して稼働しております。

この結果、当事業の売上高は165,570千円(前年同期比0.4%減)となり、セグメント利益は106,817千円(前年同期比2.0%減)となりました。

(その他事業)

石油販売は、販売数量が僅かに減少いたしました。

自動車整備事業は、積極的な顧客の取り込みにより大幅な増収となりました。

この結果、当事業の売上高は、76,519千円(前年同期比42.9%増)となり、セグメント利益は29,191千円(前年同期比147.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、23,894,637千円となり、前連結会計年度末と比較し、435,595千円増加しました。これは主に、投資その他の資産その他が137,762千円など減少した一方で、現金及び預金が272,340千円、営業未収入金が139,013千円、投資有価証券が240,228千円など増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、4,224,126千円となり、前連結会計年度末と比較し、131,085千円増加しました。これは主に、未払金が63,289千円減少した一方で、営業未払金が82,692千円、繰延税金負債が90,828千円が増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は19,670,511千円となり、前連結会計年度末と比較し、304,509千円増加しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が167,160千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月9日付「2023年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,793,347	4,065,687
受取手形	74,684	83,783
電子記録債権	111,672	82,405
営業未収入金	1,282,481	1,421,494
原材料及び貯蔵品	25,416	26,515
その他	135,630	131,053
貸倒引当金	△1,781	△1,781
流動資産合計	5,421,450	5,809,159
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,834,085	4,771,400
車両運搬具（純額）	406,672	408,202
土地	8,548,445	8,548,445
リース資産（純額）	471,484	456,891
その他（純額）	411,750	437,200
有形固定資産合計	14,672,438	14,622,140
無形固定資産		
のれん	235,482	226,761
その他	41,695	48,666
無形固定資産合計	277,178	275,427
投資その他の資産		
投資有価証券	1,453,962	1,694,190
差入保証金	1,379,607	1,377,074
その他	257,839	120,077
貸倒引当金	△3,433	△3,433
投資その他の資産合計	3,087,975	3,187,908
固定資産合計	18,037,592	18,085,477
資産合計	23,459,042	23,894,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	63,412	121,014
営業未払金	757,137	839,830
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	28,123	27,530
リース債務	62,792	63,850
未払金	160,059	96,770
未払費用	216,929	245,353
未払法人税等	104,478	79,005
賞与引当金	90,642	51,192
その他	209,202	237,971
流動負債合計	1,772,777	1,842,518
固定負債		
長期借入金	152,095	145,600
リース債務	453,497	441,301
繰延税金負債	1,070,938	1,161,766
再評価に係る繰延税金負債	100,457	100,457
退職給付に係る負債	35,218	25,427
役員株式給付引当金	31,093	33,431
長期前受金	11,240	10,748
長期預り保証金	414,201	411,289
長期末払金	31,100	31,100
資産除去債務	20,419	20,484
固定負債合計	2,320,262	2,381,607
負債合計	4,093,040	4,224,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	553,031	553,031
資本剰余金	536,556	536,556
利益剰余金	18,445,496	18,582,496
自己株式	△377,231	△377,231
株主資本合計	19,157,853	19,294,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	574,022	741,182
土地再評価差額金	△444,661	△444,661
その他の包括利益累計額合計	129,360	296,521
非支配株主持分	78,788	79,137
純資産合計	19,366,002	19,670,511
負債純資産合計	23,459,042	23,894,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,435,771	2,615,881
売上原価	2,147,034	2,317,873
売上総利益	288,736	298,008
販売費及び一般管理費	128,838	173,712
営業利益	159,898	124,296
営業外収益		
受取利息	4	10
受取配当金	21,645	24,152
その他	1,979	2,881
営業外収益合計	23,629	27,044
営業外費用		
支払利息	2,978	3,790
手形売却損	-	86
営業外費用合計	2,978	3,876
経常利益	180,549	147,464
特別利益		
固定資産売却益	128	18
負ののれん発生益	76,329	-
保険解約返戻金	-	122,368
特別利益合計	76,457	122,387
特別損失		
固定資産除却損	0	-
和解金	25,104	-
特別損失合計	25,104	-
税金等調整前四半期純利益	231,901	269,851
法人税、住民税及び事業税	50,186	74,683
法人税等調整額	△28,783	18,097
法人税等合計	21,402	92,781
四半期純利益	210,499	177,069
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	312
親会社株主に帰属する四半期純利益	210,499	176,757

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	210,499	177,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,292	167,196
その他の包括利益合計	19,292	167,196
四半期包括利益	229,791	344,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,791	343,917
非支配株主に係る四半期包括利益	-	349

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式報酬制度)

当社は、2019年6月26日開催の第106回定時株主総会の決議に基づき、中長期的な企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、取締役(社外取締役を除く。)を対象とする株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」(以下「本制度」という。)を導入しております。

本制度に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じて、総額法を適用しております。

① 取引の概要

当社は取締役に対し、役員株式給付規程に基づき定まるポイントを付与し、役員退任時等に累計ポイントに応じた当社株式及び金銭を給付します。役員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理しております。

② 信託に残存する自社の株式

当社は、本信託に残存する当社株式を、本信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前事業年度末30,248千円、30,400株、当第1四半期連結会計期間末30,248千円、30,400株であります。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物自動車運 送事業	不動産賃貸 事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,223,070	164,125	48,575	2,435,771	—	2,435,771
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,100	4,955	7,055	△7,055	—
計	2,223,070	166,225	53,530	2,442,826	△7,055	2,435,771
セグメント利益	154,339	109,017	11,786	275,143	△115,245	159,898

(注) 1. 「その他事業」は、商品販売事業（石油製品、セメントの販売等）、自動車整備業及び損保代理業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書計上額(営業利益)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

貨物自動車運送事業において、当第1四半期連結会計期間より株式会社東北三光の株式取得による連結子会社化に伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は76,329千円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物自動車運 送事業	不動産賃貸 事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,381,395	163,470	71,015	2,615,881	—	2,615,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,100	5,503	7,603	△7,603	—
計	2,381,395	165,570	76,519	2,623,485	△7,603	2,615,881
セグメント利益	96,843	106,817	29,191	232,852	△108,556	124,296

(注) 1. 「その他事業」は、商品販売事業（石油製品、セメントの販売等）、自動車整備業及び損保代理業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書計上額(営業利益)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。